

部局名	都市整備部	所属名	建築指導課	所属長名	相田 英一	電話	483-1151 内線3520
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3326	事務事業名称	建築事務事業				短縮コード	経常	3326	臨時	3327	
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	・建築基準法・建築基準法施行細則								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和60年4月1日より建築基準法に基づく限定特定行政庁として発足し、一部の建築確認及び検査を行うようになった。また、平成18年4月1日より建築基準法第4条第2項の規定による特定行政庁に移行し、すべての建築物の建築確認・検査及び許可・認定等の事務を行うこととなった。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	04	快適生活空間都市をめざして					
民間機関での確認・検査の件数が増加した。アスベスト問題や耐震偽装問題、建築設備を含む既存建築物等の安全性が社会問題となっており、建築士や民間確認検査機関、行政庁に対する信頼も薄れている。今後は、制度改革、体制の強化等に係る法改正等が予定されている。					大項目(節)	07	住宅					
					中項目	01	住宅					
					小項目(施策)	01	住宅整備の促進					
					細項目	02	建築指導の推進					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内全建築物							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: (1) 建築確認審査・完了検査 (2) 年6回のパトロールの実施、通報等による現場調査及び違反是正等の指導 (3) 建築基準法第12条に基づく定期報告の実施 ※平成19年度に計画していること: (1) 建築確認審査・完了検査・許認可 (2) 定期パトロールの実施、違反指導の実施 (3) 建築基準法第12条に基づく定期報告の実施 (4) 木造住宅耐震診断費補助事業の実施 (5) 八千代市耐震改修促進計画の作成							
意図 (何を狙っているのか)	(1) 建築基準法に基づく適格な確認、許可 (2) 既存建築物に対する指導、啓発							
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	17年度		18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	(1) 建築確認受付件数	件	112	190	156	160	
	指標2	(2) 市内既存建築物数	件	50,178	50,500	51,175	51,500	
	指標3							
活動指標	指標1	(1) 完了検査受付件数	件	87	160	156	144	
	指標2	(2) パトロール等現地調査件数	件	117	100	129	100	
	指標3							
成果指標	指標1	(1) 完了検査受付件数/建築確認受付件数	%	77.7	85	63.4	90	
	指標2	(2) 違反是正件数/違反建築物件数	%	75	100	100	100	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3326	事務事業名称	建築事務事業		所属名	建築指導課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	900
		県	千円	0	0	0	300
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	3,069	7,384	6,009	7,096
		その他	千円	0	0	0	761
主な事業費の内訳		・確認支援システム借り上げ等1,298千円 ・調停委員会開催等に伴う報酬費179千円 ・各協議会負担金246千円		・使用料及び賃借料3,071千円 ・委託料1,579千円 ・報酬694千円		確認支援システム借り上げ等1,798千円・建築審査会開催等に伴う報酬費424千円・各協議会負担金265千円	
人件費 (B)		千円	87,021.9	123,133.3	138,928.9	114,080.2	
トータルコスト (A)+(B)		千円	90,090.9	130,517.3	144,937.9	123,137.2	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている	「法定受託事務」のため評価対象外			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	「法定受託事務」のため評価対象外				
	<input type="checkbox"/> 達成していない					
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	「法定受託事務」のため評価対象外				
	<input type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい	「法定受託事務」のため評価対象外				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	現在職員が行っている確認申請等に係るデータの入力作業等を再任用職員にて対応することにより、職員の負担を軽減することができ、かつ技術的な業務に携わることができるため、職員の育成にもつながる			
		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
		<input type="checkbox"/> 民間委託等				
<input checked="" type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用	2	実施主体 (所管部署)				
<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し						
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し						
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	再任用職員の採用には担当課との協議が必要なため				
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3326	事務事業名称	建築事務事業			所属名	建築指導課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			昨年度より特定行政庁に移行したところであるが、建築物に係る社会問題により法令整備が進みつつある状況であるので、整備後の対応を検討しているものである。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建築基準法関連の改正に伴い、人的負担及び予算が増加するものである。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																									
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特定行政庁への移行により、建築計画に伴う事前相談をはじめ、建築に係わる多様な市民ニーズに対し、迅速かつ責任ある対応が可能となった。	

所属長コメント	市内全建築物に対して責任を担う特定行政庁として、建築確認のより適格な審査を行うと共に、違反指導や耐震診断など既存建築物に対する指導行政のより一層の充実を図りたい。また、耐震診断事業の実施や耐震改修促進計画の作成により、市内の建築物の耐震化を促進していきたい。	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	再任用職員の活用については効果を十分検討して実施すべき。